



進路、地域、PTA だより

かけはし No.7

発行：令和6年10月31日
横浜市立左近山特別支援学校
進路、地域、PTA 部

PTA

- 11月22日(金)SKYフェスタでの子どもたち向けPTA企画、「心魂」さんによるミュージカル公演に向けて、準備が進んでいます。今年度は、2回公演されるうち、お子様の参加する回のみ、申し込みのうえ、保護者の方もご覧いただけます。詳細は、後日、「すぐーる」にてお知らせいたします。お楽しみに！！
- 11月18日(月)に「市P連 第3回 理事会」が日野中央高等特別支援学校で行われます。こちらは4年生の役員さんが代表として参加される予定です。

第3回保護者進路学習会

10月22日(火)10:00~11:00に「第3回保護者進路学習会」を実施しました。

今回は、「横浜市多機能型拠点についてー『横浜市多機能型拠点こまち』を例に一」と題して、相談支援専門員である石坂様を講師にお迎えして実施しました。

事業説明してくださったり、写真などで活動の様子をとり入れながらお話ししてくださったりしました。保護者の皆様は今後の参考としていただけたのではないのでしょうか。



校内職員研修～特別支援教育理解向上研修～

10月8日(火)本校教職員を対象に、特別支援教育理解研修～スクールソーシャルワーカー(SSW)について～を実施しました。SSW 兼清さんより、SSWの役割、横浜市のSSWの体制、SSWが行う支援などを伺いました。スクールカウンセラー(SC)浅野さんより、スクールカウンセラーの仕事についても紹介がありました。SSWとSCの役割を知り、今後も連携してよりよい支援をしていきます。



障害理解教室～左近山中学校～

左近山中学校の1年生へ向けて9月30日(月)・2年生9月26日(木)に障害理解教室をしました。まだ、暑い日でしたが、真剣に話を聞いていた中学生です。左近山中学校の中学生にとって、今後計画されている本校との美化活動や合唱コンクールの発表などの交流に生かされるとよいです。

*10月3日(木)に本校で左近山中学校の美化委員と本校の子どもたちと一緒にプランターに花苗を植えました。

*10月30日(水)に左近山中学校の1年生が合唱を披露しに来校しました。



裏面があります

瀬谷区自立支援協議会全体会～せやまんまるねっと～

10月2日(水)のせやまんまるねっと交流会議に参加しました。瀬谷区は今年度防災に取り組んでいます。今回は、「今からできることを考える防災準備」～被災地支援経験のある福祉関係者の話を聴く～という題で被災地支援の話の伺いました。能登地方の事業所で1週間ほどボランティアをし、利用者とともに畑仕事などをされたそうです。実際に体験することで、自分たちの施設で災害が起こったらどう対応したらよいかについて見直すことができたそうです。事業所は、「自然災害発生時における業務継続計画」を立てています。災害時の実際の支援の話の聴いて、それぞれの事業所が自分たちのところで災害が起こったらどうするかということを考えていて心強く感じました。

港南区自立支援協議会～サンフラワーあったかいね♡～

次回予定は、日野サザンポート(特別養護老人ホーム)の入浴施設の見学です。いつもと時間、場所が違います。

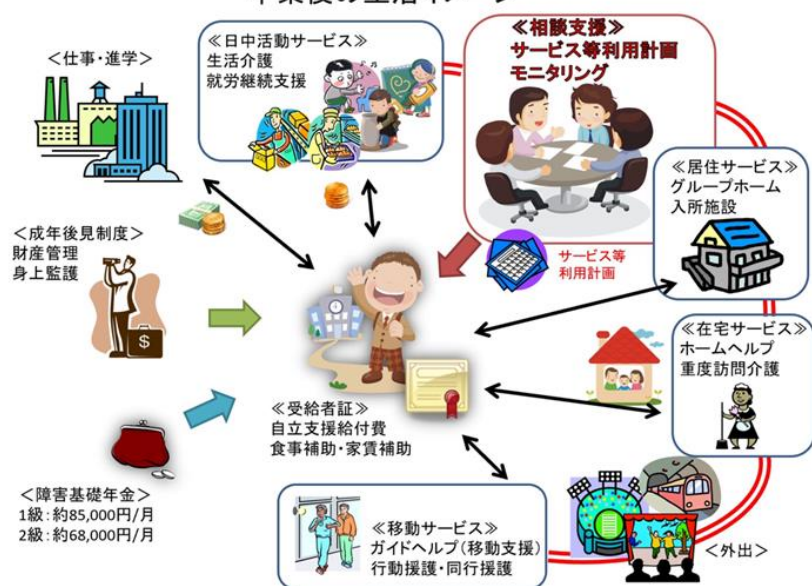
11月18日(月)11:00～12:30 日野サザンポート(港南区日野6-13-1)

*駐車できます

「市P連 特支部会 令和6年度第1回研修会 進路分科会「18歳以上で利用できる福祉サービス」

先月の研修会では、「いそご地域活動ホームいぶき」渡邊様をお迎えし、いろいろな福祉サービスについて説明していただきました。図は、卒業後の生活のイメージとして、いろいろある選択肢から自分に必要なサービスを選んで生活を組み立てていくということがわかりやすくまとめられていますので、紹介します。そのほかに、障害年金について、グループホームの家賃補助、相続税の非課税など、お金についても話がありました。グループホームで実際にかかるお金は月に6～8万くらい必要で、そのほかに生活費用が必要と具体的な金額も教えていただきました。

卒業後の生活イメージ



【図：講師の渡邊様作成】